

### 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 祝 新病棟新築記念式典

南方院長（左端）らが喜びのテープカット



## 竣工記念式典 南方院長ら喜びのテープカット

〔右写真〕式辞を述べる南方院長と、知事祝辞を代読する野尻局長



## 10日 供用スタート

# 和歌山病院新病棟が完成

一般150床、重心160床、療育訓練室整備  
（同）電気設備の備九電工（本社・福岡）  
熱工業（本社・東京都）の契約業者4社に感謝状を贈り、

### 地域住民1600人分の避難場所確保



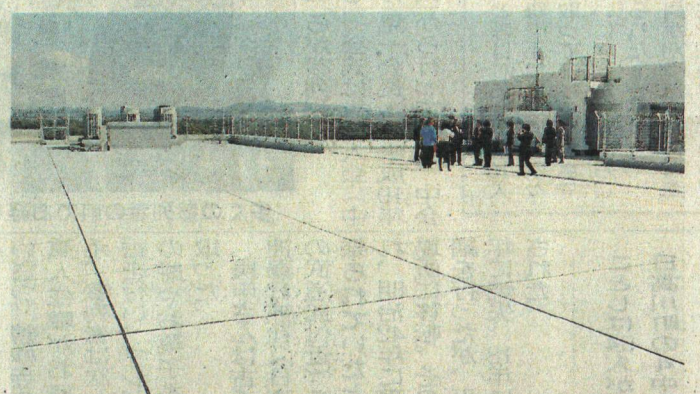
最新の入浴器④と2階フロア⑤



### 夏までにヘリポートも



結核病床入り口で南方院長



1600人が避難できる広さがある5階の避難場所

新病棟は総事業費約38億3000万円を投じ、外来診療・管理棟南隣に建設。平成26年8月に着工した。鉄筋コンクリート造り5階の延べ床面積約1万4000平方メートル。1階はピロティ（津波が抜ける空間）、売店、目的室等、2階から4階まで病室で、一般病床150（結核病床15含む）、重心病床160の計310

### 外来診療棟南隣に建設

南方院長ら7人でテープカットした。式典終了後に内覧会も開かれ、南方院長の案内で新病棟を見て回った。

# 災害対策、医療の中心へ

美浜町和田、独立行政法人国立病院機構和歌山病院（南方院長）の一般病棟・重症心身障害児（者）病棟建て替え工事の竣工記念式典は先月28日に新施設で行われ、医療関係者ら約120人が出席した。新病棟は大地震発生時の津波対策が施されるなど災害に強く、南方院長は「当地域の災害対策、医療安全ゾーン形成における中心的な立場として貢献できると期待している」と式辞し、テープカットで無事完成を祝った。新病棟は10日に供用開始となり、この紙面では竣工記念式典と式典終了後にあった内覧会の模様を写真を使って特集する。



## 鉄筋コンクリート5階建て、津波想定深より高い5以上に病室

左上から感謝状を受ける梓設計、（株）イチケン、（株）九電工、東洋熱工業（株）